



協同  
組合 **ユニグループ**

〒920-3117 石川県金沢市北森本町ル 17-2

Tel:076-287-6707 Fax:076-287-6708

URL : <http://www.uni-group.jp> e-mail : [soumu@uni-group.jp](mailto:soumu@uni-group.jp)

プレスリリース カテゴリー: [地域 政治・経済]

2025 年 7 月 14 日発信

## 卒節幼稚師範高等専科学校(貴州省卒節市)と協力協定締結

### ～ 深刻な介護人材不足【2040年問題】への試金石 ～

6月27日(金)、外国人技能実習生受入・特定技能支援事業を展開する協同組合ユニグループ(金沢市北森本町、田井仁理事長、組合員数38社)は、卒節幼稚師範高等専科学校(貴州省卒節市)並びに中国側送出し機関との間で、介護人材の育成並びに国際就業に係る協力協定を締結した。

国内で、介護現場における人手不足が叫ばれて久しいが、いよいよ団塊ジュニア世代が高齢者となり高齢者人口がピークとなる一方、少子化の進展と相まって介護業界の担い手が大幅に不足する2040年問題が迫りつつある。

当組合では、これまでもアジア諸国から介護職を希望する海外人材を募集・紹介してきたが、介護福祉を専門的に系統だって教えている機関が少なく、日本語も就労希望後に勉強を始めることが多いことから、優秀な介護人材確保は非常に困難であった。

そこで、高度な介護福祉スキルと利用者との日本語でのスムーズな意思疎通ができる海外人材を安定的・長期的に確保するため、これまで取引のあった中国側送出し機関を介して、介護福祉専門学科の中で日本語を同時に履修でき、毎年一定数以上の日本就労希望者が確保可能な学校がないか探していたところ、同校が当趣旨に理解を示し、昨年、学内に第一期生200名の保健福祉専門科を新設し、今回の協定により初の国際保健福祉クラスが正式に開講された。

学校と企業が共同で学生のスキル育成と日本語学習に取り組むことにより、2年後には200名のうち相当数の学生が日本企業と就職契約を結ぶことが可能となった。

同校は、214.58haの敷地(東京ドーム約46個分)に24万4,770㎡の建築面積を有する建物が配置され、幼児教育やスポーツ健康など20の専攻科を擁し、8,000人以上の学生が在籍しているが、卒業生の就職問題も有していたことから、国内外の高齢化進展に伴い、保健福祉分野は今日最も有望な成長産業であると認識のもと、3者で国際保健福祉クラスを開設することで合意に至った。

同校の陳忠勇学院長は開校式で、「今後、国際保健福祉クラスを契機として、より多くの産学連携、学校開放を推進し、より多くの卒業生に国際的な就労機会を提供し、本学が教育改革の深化と優秀な人材育成のための教育拠点となるよう努めていきます。」と力強く述べ、当組合としても介護福祉分野に止まらず、今後は他分野での協力協定も検討してする。

また、卒節幼稚師範高等専科学校の国際保健福祉クラス開設は、貴州省における学校と企業の連携における国際就職の始まりでもあることから、今後は貴州省内の様々な専門学校との交流・協力も強化していく。

なお、11月20・21日に県産業展示館で開催される介護業界北陸エリア最大級の商談型展示会【CareTEX 北陸'25】において、現地送出し機関職員も同席して、導入検討している北陸3県の介護施設運営者を中心に各種説明・相談を実施する。

<ニュースリリースに関するお問い合わせ>

協同組合ユニグループ 事務局長：小原 学 (おはら まなぶ) までお願いします。

TEL：076-287-6707 e-mail：soumu@uni-group.jp





式典ホール



卒節幼稚師範高等専科学校  
健康福祉専科国際就業クラス開講式典



協同組合ユニグループ 田井仁理事長挨拶



式典会場



協定調印式



学校・送出し機関・当組合関係者による集合写真



式典終了後、希望にあふれる学生の笑顔



卒節幼稚師範高等專科學校 陳忠勇校長挨拶



冷天晶学生代表発表



唐英教師代表発表



看護用マネキンを使用した実技研修等

